

北朝鮮による日本人拉致問題に対する 理解を深めるための資料展示

12月10日～16日は、北朝鮮人権侵害問題啓発週間です。

北朝鮮による拉致被害者の中には、千葉県に住んでいた方が含まれている可能性もあります。

県立図書館3館で巡回展示を行っています。

■巡回日程■

中央 令和6年12月 3日(火)～12月 8日(日)

西部 令和6年12月10日(火)～12月15日(日)

東部 令和6年12月17日(火)～12月22日(日)

※期間中12月9日(月)、16日(月)、20日(金)休館日

No.	書名	著者	出版者	出版年	請求記号
1	北朝鮮拉致問題の解決 膠着を破る鍵とは何か	和田 春樹 編	岩波書店	2024	31910/399
2	北朝鮮・拉致問題の深層 当事者たちの証言で追う	鈴木 拓也 著	朝日新聞出版	2024	39161/8
3	「お帰り」と言うために 拉致被害者・特定失踪者家族の声	特定失踪者問題調査会 編	草思社	2024	39161/9
4	北朝鮮は今も日本人を拉致していますか 決定版	中村 将 著	産経新聞出版	2024	39161/10
5	消えた核科学者 北朝鮮の核開発と拉致	渡辺 周 著	岩波書店	2023	39161/7
6	拉致回廊 日本列島に行く	杉野 正治	NextPublishing Authors Press	2023	31910/471
7	北朝鮮拉致問題	有田 芳生 著	集英社	2023	39161/5
8	人類学者がのぞいた北朝鮮 苦難と微笑の国	鄭 炳浩 著	青土社	2022	30221/35
9	決別 総連と民団の相克77年	竹中 明洋 著	小学館	2022	31681/82
10	北朝鮮外交回顧録	山本 栄二 著	筑摩書房	2022	31910/361
11	日朝交渉30年史	和田 春樹 著	筑摩書房	2022	31910/385
12	北朝鮮研究の新地平 理論的地域研究の模索	中戸 祐夫 編著	晃洋書房	2022	31921/38
13	北朝鮮よ、兄を返せ “特定失踪者”実弟による手記	藤田 隆司 著	ハート出版	2022	39161/6
14	拉致問題と日朝関係	村主 道美 著	集広舎	2021	31910/392
15	「ただいま」も言えない「おかえり」も言えない	特定失踪者家族会 編	高木書房	2020	39161/3

No.	書名	著者	出版者	出版年	請求記号
16	国連北朝鮮人権報告書	国連調査委員会 報告	ころから	2016	3161/167
17	13歳からの拉致問題	蓮池 透 著	かもがわ出版	2013	J391/ハト
18	拉致と決断	蓮池 薫 著	新潮社	2012	39161/28
19	めぐみと私の35年	横田 早紀江 著	新潮社	2012	39161/2
20	夢うばわれても	蓮池 薫 著	PHP研究所	2011	2891/ハカ 4
21	ルポ拉致と人々	青木 理 著	岩波書店	2011	39161/27
22	拉致対論	蓮池 透 著	太田出版	2010	39161/24
23	半島へ、ふたたび	蓮池 薫 著	新潮社	2010	2891/ハカ 2
24	拉致	蓮池 透 著	かもがわ出版	2010	39161/23
25	拉致 2	蓮池 透 著	かもがわ出版	2009	39161/23/2
26	消えた277人	毎日ワンス編集部 編著	毎日ワンス	2008	39161/19
27	奪還 第2章	蓮池 透 著	新潮社	2005	39161/11/2
28	告白	チャールズ・R.ジェンキンス 著	角川書店	2005	2893/シチ 1
29	拉致はなぜ防げなかったのか	川辺 克朗 著	筑摩書房	2004	31910/218
30	ドキュメント拉致	新潟日報報道部特別取材班 編	新潟日報社	2004	39161/15
31	祈り	新潟日報社・特別取材班 著	講談社	2004	39161/13
32	奪還	蓮池 透 著	新潮社	2003	39161/11
33	「拉致」事件と日本人	井沢 元彦 著	祥伝社	2003	39161/10
34	拉致・国家・人権	中野 徹三 編著	大村書店	2003	510278
35	薫へ	蓮池 秀量 著	新潮社	2003	K3/A 3147
36	拉致救出運動の2000日	荒木 和博 編著	草思社	2002	39161/5
37	北朝鮮にいる息子よわが胸に帰れ	寺越 友枝 著	徳間書店	2000	916/テト 1
38	忘れられない女(ひと)	金 賢姫 著	文芸春秋	1996	92916/キヒ 1
39	鴨緑江の冬 北に消えた韓国の民族指導者	李 泰昊 著	社会評論社	1993	221/I11

令和6年12月3日作成